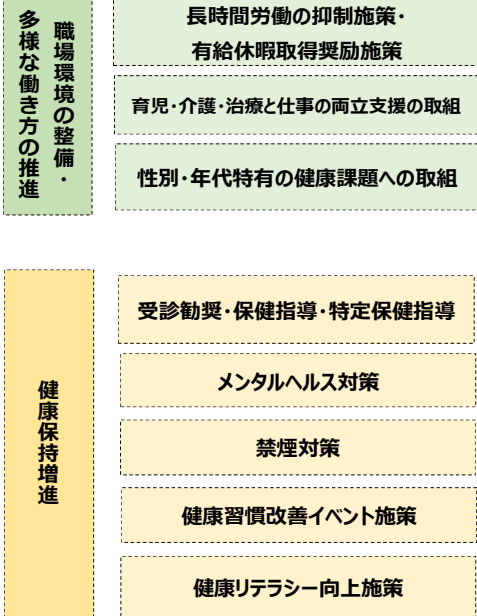
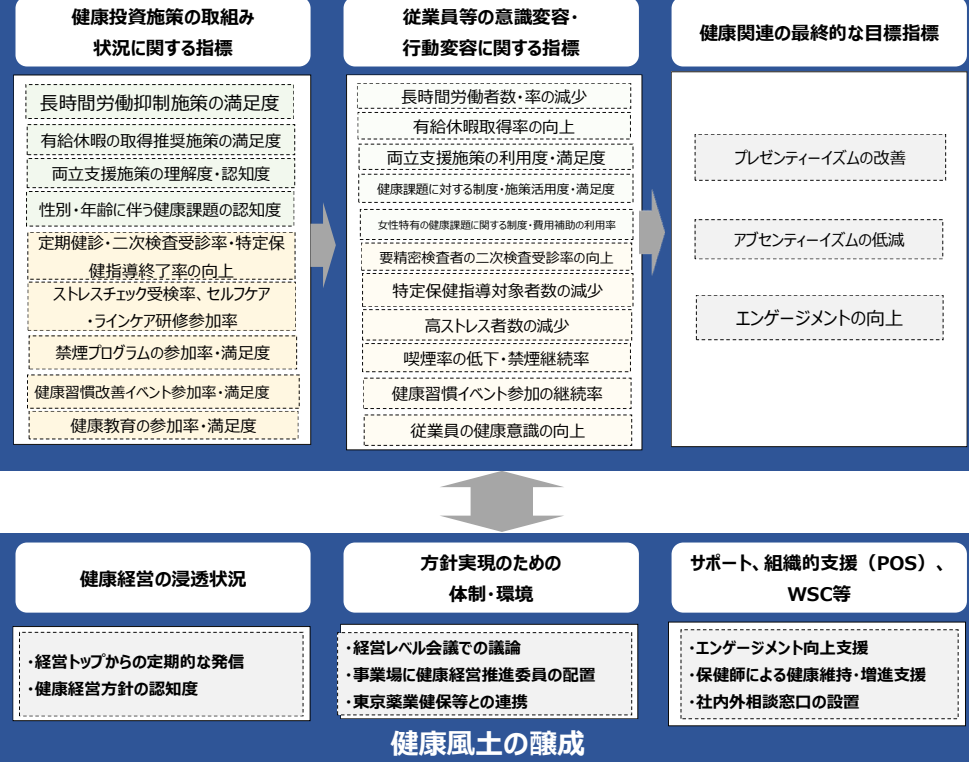


作成年月：2026年9月

健康投資



健康投資の効果



目標年：2029年

KGI

- ・エンゲージメント調査の肯定回答率：70%
- ・メンタルヘルス不調による休職率の改善（1.2%→＜1.0%）
- ・自己都合による離職の改善（3.2%→＜2.0%）
- ・生産性の向上：営業利益率を現状比の1.5倍

健康経営の目標

- ・体調不良によるパフォーマンスの低下の抑制・改善
- ・心身の疾病による長期休職の抑制・減少
- ・従業員が会社や仕事に対して持つ愛着や思い入れ、自発的な貢献度の向上

健康経営の推進方針

社員と家族の健康保持・増進施策を積極的に推進するとともに、社員が安全や衛生に配慮した職場で、イキイキと仕事に取り組むことができる就業環境づくりを目指す

経営方針

- ・「優れた医薬品を通じて人々の健やかな生活に貢献する」
- ・「富士製薬工業の成長は、わたしたちの成長に正比例する」

社会的価値

女性医療で新たな価値を創出し続け、誰もがwell-beingを実感できる社会へ貢献する

企業価値

女性医療とBSを中心に成長を加速させ、中期経営計画最終年度（2029年9月期は売上高800億円、営業利益100億円、EPS年率17%成長、ROE10%以上を目指す。

従業員の健康課題

- ・心身の健康保持増進
- ・従業員のパフォーマンスの最大化
- ・心理的安全性が担保された職場環境づくり